

特定小電力トランシーバー | 免許・資格・申請不要

# CL40シリーズ

コンパクトアンテナモデル    ロングアンテナモデル

## CL40/CL40L

交互  
20<sup>ch</sup>

中継装置対応モデル

## CL45

交互  
20<sup>ch</sup>  
中継  
27<sup>ch</sup>

スタンダードな機能を搭載、  
使いやすい特定小電力トランシーバー



高品質・Everyday Low Price



# 屋内の連絡から屋外の厳しい環境まで 幅広いシーンに対応する優れた基本性能と多彩な機能

特定小電力トランシーバー 免許・資格・申請不要

## CL40/CL40L

技術基準適合証明取得機種



交互  
20<sup>ch</sup>

本体価格 15,800円\* (税抜)

付属品: ベルトクリップ

\*表示価格は税抜きです。表示価格に消費税が別途加算されます。

CL40/CL40L

特長

ベーシックな交互通話モデル

CL40

特長

シーンに合わせて  
選べる6colors

\*CL40Lのボディカラーはブラックのみ



ブラック ブルー ネイビー レッド シルバー イエロー

CL40L

特長

高利得アンテナで広い通話エリア

CL40Lは、高利得ロングアンテナを装備し、より広い通話エリアが必要な場合や遮蔽物などで受信状態が不安定な環境での通話品質の確保が可能です。

通話距離の目安 ※遮蔽物など周囲の環境や使用条件により異なります。

交互通話 ○見通しが良い場所/1~2km ○郊外/500m~2km  
○市街地/約200~300m



〈実物大〉

CL40L (ロングアンテナモデル)

特定小電力トランシーバー 中継装置対応 免許・資格・申請不要

## CL45

技術基準適合証明取得機種



交互  
20<sup>ch</sup>  
中継  
27<sup>ch</sup>

本体価格 19,800円\* (税抜)

付属品: ベルトクリップ

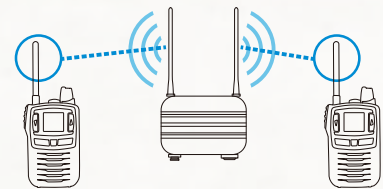
\*表示価格は税抜きです。表示価格に消費税が別途加算されます。

特長

通話エリアが広がる中継装置対応モデル

中継用チャンネルにも対応し中継装置を経由して通話エリアを拡大したり、電波の届きにくい場所の通話を確保することができます。

※ 選択呼び出し、オートチャンネルセレクト等、一部中継装置を介した通話に対応しない機能があります。



中継器を経由して通話エリアを拡大

### 送信出力切り替え機能

(10mW/1mW時中継用Ch (12~29ch) で連続通話が可能)

通話距離の目安 ※遮蔽物など周囲の環境や使用条件により異なります。

交互通話 ○見通しが良い場所/1~2km ○郊外/500m~2km ○市街地/約200~300m  
中継通話 ○交互通話の約2倍



〈実物大〉

# CL40/CL40L/CL45 共通特長



## 優れた基本性能で現場の連絡をサポート

### 優れた防水・防塵性 IP57※1

水のかかる作業や雨天の利用、粉塵の多い屋外の現場などでも安心して使用できる耐久性を備えています。

※1 IEC (国際電気標準会議) に基づく、粉塵や水の浸入に関する保護等級。  
防塵性: IP5× (防塵形) ・動作に影響をおよぼす以上の粉塵が内部に入らない事  
防水性: IPX7 (防浸形) ・真水/静水に水深1mの位置で30分間没しても機器の動作に影響をおよぼさない事。

\*CL40/CL40L/CL45は、水に浮くフローティングタイプではありません。



### 500mWの大音量、高音質

大口徑スピーカーを採用したクラス最高の音声出力500mWの大音量と歪みが少なく、クリアで聞きやすい高音質を実現し、高騒音下でもスムーズな連絡をサポートします。

※2 2017年3月当社調べ: 国内で販売されている単3形乾電池仕様/スピーカー内蔵の特定小電力トランシーバーとして

クラス最大※2500mW  
大音量、高音質



### 豊富なグループコード設定

トーン方式50通り、DCS (デジタルコード) 方式108通りの計158通りのグループコード設定が可能です。

### ロングライフ運用

アルカリ単3形乾電池3本で約85時間のロングライフ運用が可能です。  
(電池持続時間: 送信6秒/受信6秒/待受け48秒の繰り返し、外部音声出力使用、LEDはOFF設定)

### 収納できる回転式アンテナ (CL40/CL45)

本体の装着や通話エリアに合わせて調整できる回転式アンテナ。アンテナを収納すればコンパクトな利用、アンテナを立てて通話エリアを広げることができます。

\*CL40Lは固定式アンテナとなります。



### 大型ディスプレイ & LEDインジケータ

送・受信の状態をすばやく確認でき、各種の設定変更も容易です。



## さまざまな用途に対応する多彩な機能

### 特定の相手呼び出す選択呼び出し機能

あらかじめ設定したグループのみを呼び出すグループ呼び出しや特定の相手呼び出す個別呼び出しなど、通信相手特定する選択呼び出し機能を備え、業務形態や用途に応じて使い分けすることで、より効率の良い連絡が可能となります。

### 相手が通話圏内にあるかわかるARTS機能

相手が通話可能な範囲内にあるかどうかを定期的に確認し、状態を電子音とアイコン表示でお知らせします。

※中継用チャンネル使用時、選択呼び出しモード、オートチャンネルセレクト機能動作時、受信専用モード設定時、スキャン中は動作しません。



### バッテリーインジケータ

電池残量表示に加え、電池の積算使用時間を示すインジケータで電池の交換時期をより分かりやすくお知らせします。

電池残量表示と積算使用時間インジケータ



### チャンネル表示回転設定

チャンネル表示が90度回転する機能を備え、装着の向きに対応した見やすい表示を維持することで、腰やハーネス等に横向きで装着しても視認性を損ないません。



### チャンネルが混み合った場合もスムーズな通話を可能にするサブチャンネルセレクト機能

グループコードによる通話時に、送信しようとするチャンネルが使用中の場合は、予め設定したもう1つのチャンネルに自動的に切り替わり通話を行うことができるので、チャンネルが混み合う場合にもスムーズに連絡ができます。

※選択呼び出し機能、スキャン機能、圏内・圏外表示機能設定時はサブチャンネルセレクト機能の選択はできません。

### その他の機能

- イヤホン断線検出機能 (外部機器接続時: スピーカーマイク/マイク使用時)
- プライバシーを守る秘話コード
- 信号のあるチャンネルを探すスキャン機能
- 非常時緊急呼出し (エマージェンシー) 機能
- チャンネル/グループコードのディスプレイ非表示機能
- 送信・受信切り替え時の雑音を取り除くPTTディレイ機能
- 受信専用設定ができモニター機として使用が可能
- 背景ノイズを軽減するコンパング機能
- 音声により送信を起動するVOX機能 (本体マイク)
- 無線によるトランシーバー間のクローン機能

## ■主な仕様(CL40/CL40L/CL45共通) ※CL40/CL40Lは交互通話のみ

送受信周波数(交互通話)(12.5kHz ステップ)	01ch ~ 11ch : 422.0500 ~ 422.1750MHz	1ch ~ 9ch : 422.2000 ~ 422.3000MHz
送受信周波数(中継器使用時)(12.5kHz ステップ) <small>※CL45のみ対応</small>	12ch ~ 29ch : 送信:440.0250 ~ 440.2375MHz 30ch ~ 38ch : 送信:440.2625 ~ 440.3625MHz	受信:421.5750~421.7875 MHz 受信:421.8125~421.9125 MHz
電波型式	F3E/F2D	
通信方式	単信および半複信方式 ※CL40/CL40Lは単信のみ	
送信出力	10mW 以下(電波法施行規則第6条適合)	
受信感度	-8dB $\mu$ V 以下(@ 12dB SINAD)	
スピーカ出力	500mW (内部SP @ 8 $\Omega$ , 10%歪時)	
動作温度範囲	-10 $^{\circ}$ C ~ +50 $^{\circ}$ C	
定格電圧	DC 3.6V ~ 4.5V	
本体寸法	W56.0 $\times$ H90.5 $\times$ D27.6mm (アンテナおよび突起物含まず)	
本体重量	約173g (CL40/CL45) / 約182g (CL40L) (単3形アルカリ乾電池含む)	

### 本製品は日本国内向けです

日本国外向けに製造・販売されているトランシーバー(無線機、ウォークー・トーカーとも呼ばれます)を日本国内で使用すると、電波法に抵触するおそれがあります。日本において、電波の利用は総務省が管轄し、電波法で定められています。日本で使用される無線設備(トランシーバーを含みます)は、技術基準適合証明を受ける必要があり、この技術基準適合証明を受けた製品には、通称「技適マーク」が付与されます。モトローラ・ソリューションズは世界中でトランシーバーを販売しており、販売する国・地域の法令に従い、それぞれの国・地域に合ったトランシーバーを販売しています。本製品は日本の省令、規格に合わせて企画・開発された特定小電力トランシーバーです。技術適合証明を受け、技適マークが付与されていますので、日本国内において安心してご利用・ご活用頂けます。



### 電波を正しく利用しましょう

電波は有限な資源です。限られた電波を有効に活用するため、どの周波数を何に使うかは、電波法で細かく定められています。日本国外向けに製造された民生用トランシーバーが使用する周波数は、日本では放送などの重要な業務に割り振られていることがあります。このため、トランシーバーの電源を入れるだけで重要な通信を妨害するおそれがあります。場合により、懲役刑や罰金刑に処されることもあります。また、2016年に施行された電波法の改正により、総務省は日本国外向けに製造された基準不適合設備を日本国内で販売する業者に対し、販売中止や回収などの措置を取るよう勧告することができるようになりました。



私どもがお手伝いいたします。お気軽にご相談ください。

モトローラ・ソリューションズ株式会社 PCR事業部  
〒108-0023 東京都港区芝浦4-6-8 田町ファーストビル  
お問い合わせ 0066-33-813730 (通話無料)  
[http://www.motorolasolutions.com/ja\\_jp.html](http://www.motorolasolutions.com/ja_jp.html)

モトローラ、MOTOROLA、MOTO、MOTOROLA SOLUTIONSおよびモトローラのロゴマークはMotorola Trademark Holdings, LLC.の登録商標であり、そのライセンスに基づき使用しています。文中に記載されている他の製品名やサービス名等は、各社の商標または登録商標です。  
©Motorola Solutions, Inc. 2017. All rights reserved.



**注意**  
正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。